

作・演出 益山貴司

真夜中の虹

劇団子供鉅人

PREES RELEASE

公演企画書

東京・仙台・大阪・福岡

四都市公演ツアー



○本書類に関するお問い合わせはこちら○

劇団子供鉅人（制作・倉本）

TEL 080-1433-5233

Mail contact@kodomokyojin.com

WEB <http://www.kodomokyojin.com>

劇団子供鉅人

概要

2016年の初演時に大好評を博した作品の再演。
劇団初の仙台公演を含む、全国4か所でのツアー公演は
追加キャストによる新エピソードを加え、よりブラッシュアップされた
現代のファンタジー。
“詩的な関西弁”で語られる、エネルギッシュな叙情詩劇。

あらすじ

関西の地方都市。小さな町にはただ、高速道路が伸びているだけ。
そこに住む人々の一夜の物語。悪役専門の俳優シャープ横田は
モデルハウススタジオで簡単な再現映像で何テイクも撮り直している。
若年性認知症のタマキを妹に持つサトシはなんとか妹に家族のことを
思い出させている。母の遺産で大きな家に住むエル君は毎週のパジャマ
パーティーを繰り広げ、隣接する安ホテルでは、万年主任のクボタが
不治の病に犯されたフィリピン人ホステスと最後の夜を迎えようと
している……。高速道路沿いにひたすら自転車をこぎ続ける男が、
そんな人々の物語を拾い上げながら、やがて、海へとたどり着く。
水平線に顔を出す太陽。町の人々はそれぞれの苦悩や喜びを抱えながら、
新しい朝を迎える。



「真夜中の虹」

作・演出 益山貴司

出演 益山寛司 キキ花香 影山徹 億なつき ミネユキ 山西竜矢 益山 U☆G 古野陽大 うらじぬの 益山貴司

音楽 トンチ

公演スケジュール

東京

11 ステージ

仙台

3 ステージ

大阪

8 ステージ

福岡

3 ステージ

2018 年

7/1 日 14:00

2 月 19:30

3 火 14:00 19:30

4 水 19:30

5 木 14:00 19:30

6 金 19:30

7 土 14:00 18:00

8 日 14:00

7/21 土 14:00 18:00

22 日 14:00

7/26 木 19:30

27 金 19:30

28 土 14:00 18:00

29 日 13:00 17:00

30 月 13:00 17:00

8/ 4 土 14:00 18:00

5 日 14:00

※受付開始は開演の 40 分前、開場は開演の 30 分前

会場

東京公演 下北沢駅前劇場

東京都世田谷区北沢 2-11-8 TARO ビル 3F

仙台公演 せんだい演劇工房 10-BOX box-1

宮城県仙台市若林区卸町 2-12-9

大阪公演 HEP HALL

大阪府大阪市北区角田町 5-15 HEP FIVE 8F

福岡公演 ぽんプラザホール

福岡県福岡市博多区祇園町 8-3

料金

東京・大阪

前売 3,500 円 当日 4,000 円 学生 2,000 円 高校生以下 1,000 円

仙台・福岡

初めまして価格！

前売 3,000 円 当日 3,500 円 学生 2,000 円 高校生以下 1,000 円

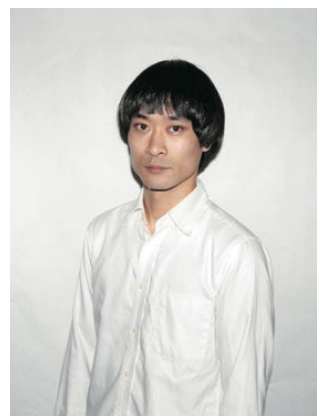
出演者 — すべて劇団子供鉦人



益山寛司



キキ花香



影山徹



億なつき



ミネユキ



山西竜矢



益山 U☆G



古野陽大



うらじぬの



劇団代表

劇作家・演出家・俳優

益山貴司

高校時代より演劇活動を開始し、卒業後、本格的に劇団活動始める。

20歳で築100年の古民家を改装したお座敷バーを開店。

2005年劇団子供鉦人を弟の益山寛司らとともに結成。脚本・構成・演出を務める。

静かな会話劇から生バンドを伴った音楽劇まで、オールジャンルで戦う演劇勝負師。

2014年、劇団とともに東京に進出。

大阪人らしい体当たりでブラックな笑いに誘い込まれるうち、いつの間にやら胸に迫る涙を抑えきれないシチュエーション作りを武器に活動の輪を広げている。

劇場のみならず、ビル、水上バス、ホテルなど、様々なロケーションでの演出も得意とする。

怖いものは「お化けと女の子」。

劇団子供鉅人（げきだんこどもきょじん）とは

2005年益山貴司・寛司兄弟を中心に大阪で結成。読み方は「こどもきょじん」。
関西タテノリ系のテンションと骨太な物語の合わせ技イッポン劇団。団内公用語関西弁。
人間存在のばかばかしさやもどかしさをシュールでファンタジックな設定で練り上げ、黒い笑いをまぶして焼き上げる。
生バンドとの音楽劇から4畳半の会話劇までジャンルを幅広く横断。

大阪では築100年の長屋でバーを運営し、活動の本拠地としながら、劇場、ビル、家の中、水上バスなど、
ところ構わず演劇の可能性を拡大させていくフリースタイル演劇野武士集団として、関西演劇界の異端となる。
関西で本当に面白い芝居を選ぶ「関西ベストアクト」を「チャンバラ音楽劇」「空家をめぐるツアー演劇」
という全く違う作風で2期連続1位を獲得。また、フランス・ベルギーへの海外遠征ツアーを三度敢行。

2014年、一層の飛躍を目指し、劇団ごと東京に拠点を移動。大量の白い服を舞台に積み上げ、
3.11と「マクベス」にまつわる「死と逃走」の物語「逐電100Wロード100mile（ヴァージン）」
をあうるすぽっとシェイクスピアフェスティバルにて上演。
東京芸術劇場が主催する「芸劇eyes」にも選出され、東京単独公演で2000人近い観客を動員。
2017年には本多劇場初進出。114人の出演者による「マクベス」を成功させる。

また、演劇史上初となる建築物を解体しながらの公演（築50年のアパートを解体）、
小豆島の郷土芸能とのコラボレーション（瀬戸内芸術祭参加）、ゲストハウス全室を使ったツアー演劇
（FEEL KYOTO 参加作品）など、劇場以外での活動でも注目を集め「アートとしての演劇」と
「舞台芸術としての演劇」活動を両立させる、日本でも稀有な劇団である。
表参道スパイラルが主催するコンペティション SICF2018 においてグランプリ受賞。



STAGE BROS.

●劇団子供鉅人『真夜中の虹』

「演劇のピタゴラスイッチ」のように
出来事が連鎖的に影響を及ぼしていく鮮やかさ

05年に大阪で活動を開始し、14年に東京に拠点を移した子供鉅人は、街中や民家や船上など、劇場の外でも積極的に公演を行ってきた若手中心の劇団。音楽シーンとの結びつきも強く、7月7日にはNATURE DANGER GANG、おやすみホログラムとライヴハウスで共演することが決定している。今回の公演でも、スティールバン奏者のトンチが音楽を担当し、彼女の歌声も劇場内に響き渡った。そのポップでファンタジックで賑やかな作風は、ロロなどと比較されることもある。

そうした特徴を備えながらも、本作は複数のシーケンスを繋ぎ合わせる手法が見事だった。冒頭に置かれるのは、テレビの再現VTRを収録しているスタジオの風景。小道具の斧を持った自称俳優のシャープ横田は不要なアドリブで何度もNGを出し、共演者のアキラを怒らせている。その後アキラが恋人のトコと同棲している場面に移り変わり、トコはアキラと別れて東京へ出ると一方的に告げる。ふたりの離別が決定的と思えるが、予期せぬ侵入者によってその運命が変わり始める。ふ



作・演出／益山貴司
5.9～5.15 駅前劇場

(撮影:橋本大和)

たりの元に、認知症を患う女性・タマキが迷い込んでくるのだ。タマキが家の中に入ってきたことで、アキラの元を離れる決意をしたトコに、ささやかだが重要な変化が起きる。トコと同じ歳のタマキは病気のせいで幼児退行しており、ふたりはタマキを自らの子供のように扱い始める。トコもアキラも最初は仕方なくタマキを預かっているだけなのだが、面倒くさがりながら世話するうちに、無償の愛のようなものが生まれてくる。特にトコはタマキに鯖の味噌煮を作ってあげて可愛がったりも。その後、タマキは兄のサトシに引き取られるが、トコは東京行きのスーツケースから荷物を出し始める。明示はされないが、タマキがふたりの危機を救ったのだらう。

(土佐有明)

— 2016 年初演時の劇評 (TV BROS 掲載) —

劇団ホームページ・SNS

劇団 HP <http://www.kodomokyojin.com/>

Twitter <https://twitter.com/kodomokyojin>

instagram https://www.instagram.com/kodomokyojin_official/